

文部科学省博士課程教育リーディングプログラム

筑波大学グローバル教育院

エンパワーメント情報学プログラム

—— 第1段達成度審査 公開発表会

エンパワーメント情報学プログラムは、5年一貫の博士課程学位プログラムです。

教育の質の保証のため、学生の達成度審査を実施しています。

このたび、第1段達成度審査を公開で行い、学生が研究成果を発表します。

ご関心のある方は、ぜひご参加ください。

日時 平成 27年 2月 17日 (火)

場所 第3エリアB棟2階 3B409

12:40 ~ 13:10 Yadong Pan 潘 雅冬 (プログラム3年次生)

A Computational Interface for Sensing Cognitive Face-to-Face Interaction in a Robot-Assisted Activity

In this research, I investigated the relation between people's facial orientation and gaze direction via a cognitive experiment, and proposed a criteria of cognitive face-to-face, which was used in the developed computing system. I focused on an application for understanding behavior of children with autism spectrum disorders, and tested the use of the computing system in a robot-assisted activity for those children. ※発表・質疑応答は英語で行われます

13:20 ~ 13:50 若生 遼 (プログラム3年次生)

身体近傍空間の表象の特徴に関する検討

人は物体の位置情報や形状を主に視覚から得るが、物体に対しては身体の運動を通して働きかける。本研究は、人が身体周辺の物体を上肢の運動により探索した際にどのような表象として物体の位置情報を保持しているのかを検討する。